



特集 ふるさとを届けよう

## 秋晴れの空に祝福の餅

町の物産・秋の味覚が勢ぞろいする「おおいえの物産味覚まつり」が、11月13日にふれあい会館で開催されました。オープニングでは、大江町型住宅のPRを兼ねて西山杉で組まれた仮設の建物を前に「仮建前」を実施。棟上げを祝う餅が屋根の上から豪快にまかれ、集まった人たちは福にあやかろうと夢中で手を伸ばしていました。



平成28年

12

No.670

# ふるさとを届けよう

ふるさと納税の可能性



生まれ故郷や応援したい地域へ寄付することで、「ふるさと」を助ける力になる「ふるさと納税」制度。寄付した人が寄付金の使い道を指定できるほか、地域の特色を生かした返礼品＝お礼の品の数々も魅力となっています。

本町においても「ふるさとまちづくり寄附事業」として実施されており、制度が改正された昨年度から寄付額が大きく増加しました。ふるさと納税制度を今後のまちづくりに生かすための取り組み、そして返礼品を提供されている方の声をご紹介します。

## ふるさとへの思いを まちづくりの活力に

自分が生まれ育った故郷、それに応援したい都道府県や市町村に寄付することで、所得税と住民税の税額控除を受けることができるのが「ふるさと納税制度」。平成27年から税額控除額の上限が従来の2倍に引き上げられ、控除を受けるための確定申告が不要になる「ワンストップ特例制度」が創設されるなど、より身近な寄付制度となりました。

寄せられた寄付金は、それぞれの自治体の特色や抱えている課題に合わせ、より良い地域づくりのための財源として使われます。寄付者が寄付金の使い道を指定し、「こんなふるさとになってほしい」という思いを反映させることができるのも、この制度の大きな特徴です。

本町でも平成27年度から、寄付をしてくださった方に対する返礼品を、町産品を中心として設けました。平成27年度中に全国の皆さんから頂いた寄付金の総額は、前年度に比べて約5倍の1400万円以上となりました。

そして今年度、11月末現在の寄付金総額は約4200万円と、すで

に昨年度の約3倍の額にのぼっています。

## 応援を力にして 新たな町づくり

ふるさと納税として本町に寄付していただく際には、そのお金の使い道を7つの分野から選択することができます。昨年度寄せられた寄付金は、今年度の子育て支援、教育の充実、産業の振興、災害復旧と備えに関する事業の財源として活用しています。

子育て支援に関する事業としては、わかば保育園の改修に伴う設計監理の委託費用など、子育て環境の充実のために使用しています。

また、産業の振興のための事業としては新規就農者住宅建設工事業に、災害復旧と備えに関する事業として、いざというときのための防災用具を保管する防災倉庫の整備費用に活用しています。

なお、特定の分野への指定のない寄付金については、その一部を利用して子どもたちの宿泊学習などの際に利用できるよう、山里交流館「やまさあーべ」に炊事場を設けていま

## 大江町を全国へ 魅力をおすすめ分け

ふるさと納税をされる方にとっての魅力は、特典として全国各地の特産品や自慢の味などを楽しめることにあるようです。システムの進歩によって、インターネットを通じて全国の自治体のお礼の品の比較が簡単にできるようになり、いつでもどこでも気軽に寄付ができるようになりました。逆の視点から見れば、提供する自治体にとっては、ふるさとの魅力を全国に発信し、知名度をさらに高めるための絶好のチャンスといえます。

ふるさと納税制度を活用したPRをさらに進めていくために、本町では今年度、職員や地域おこし協力隊、デザイン・企画の専門家などで構成する検討会を設置しました。山形県は、寄付受入額が全国でも有数の市町村がひしめく、ふるさと納税のさかんな県です。それぞれの自治体が工夫を凝らしたお礼の品を取りそろえ、順調に寄付額を伸ばしています。そんな中で、いかにして「大江町」の名を埋もれさせることなくPRし、皆さんの「ふるさと」として選んでいただくか——お礼の品の充実、P

## 「お礼」を通じて新しい交流を

ふるさと納税は、町や町産品の良さを多くの方に知ってもらい、ファンになっていただくきっかけとして意義のある制度だと考えています。

本町では温泉の宿泊チケットや山里交流館の自然体験など、体験型の返礼品も設定しています。寄付して下さった方に対してお礼の品を届けるだけではなく、町に来ていただいて町内の観光スポットやイベントを体験してもらえれば、人と人の関わりが生まれます。その交流が町の活性化につながり、好循環を生み出すという観点で、「ふるさとまちづくり寄附事業」を発展させていきたいです。

皆さんから頂いた寄付金は、町にとって優先すべき事業に速やかに使わせていただき、町を応援したいという気持ちに添えていきたいと思っています。



### Interview 2

#### ふるさと納税 担当課

政策推進課長  
佐竹 宗弘

さらに、本町での観光や体験をサービスとして提供し、実際に足を運んでいただいて町の良さを知ってもらおうという形での検討も進められました。

そして今年度、本町では寄付者へ

また、女性や主婦の視点からの特典の見直しもおこないました。同じ食べ物でも調理方法や鮮度の保持の工夫、おいしそうに見せる紹介写真など、注目してもらおうためのさまざまな改善点を洗い出しました。

町の彩り豊かな食べ物をお届けすることを目標としています。

お礼の品を充実させていくために、まずは全国的にも人気の特典である食べ物にスポットをあてました。豊かな自然の中で育った野菜、果物などの農産物はもちろん、果物の加工品、特産品化を目指して取り組みを拡大しているやまがた地鶏、本町ならではの青芋を使った麺類、山の恵みの産物である山菜やきのこなど、

## 食べ物・主婦・体験 可能性を探りあてる

R強化、オリジナルパッケージの製作という3つの観点から検討をおこないました。

## 「宝の山」を 生かす道

### Interview 1

#### 果汁工房 果実の森スズキ

鈴木 茂さん  
(下北山)



山ぶどうやリンゴ、ラ・フランスなどを生産し、ジュース、ジャムなどの加工品も製造している鈴木さん。ふるさと納税の返礼品として、自家生産の果物のほかに、無添加で果実本来の味や香りを楽しめるジュースを提供されています。

「今は健康志向が広がっているので、大江町の自然の中で育まれた果物の加工品は、若い人たちにとっても魅力的な商品だと思います。特に山ぶどうと紅玉のジュースは大変好評です」

鈴木さんは、今年度からふるさと納税の返礼品の提供を始めました。提供にあたっては、ふるさとへの鈴木さん自身の思いも込められていました。「中山間地が6割を占めているこの町は、自然が豊かで天然資源も豊富にあります。この恵まれた環境で生まれた品物を全国にお届けして、町の良さをより多くの方に知ってほしいです」

新商品の開発や販路開拓などの挑戦を続けてこられた鈴木さん。町には、新たな産業につながる多くの可能性が眠っていると話されます。



鈴木さんが栽培している山ぶどう

「町内の自然の中には、価値あるものがまだまだたくさんあります。地元の人にとっては『ただの山』でも、見る人が見ればまさに『宝の山』なんです。その宝を生かしてPRすることで、各地からたくさんの人々がやってきて、地域の活性化に繋がれば最高ではないでしょうか」



培った技に  
真心を込めて

Interview 3

### ニット小野寺

小野寺昭雄さん  
小野寺シゲ子さん  
(藤田)

藤田地内に工房を構え、セーターなどのニット製品を作り続けてきた小野寺昭雄さん。自動編み機械が普及してからはほとんど見られなくなった手動編み機での製品づくりを、今でも続けられています。

「手動機で編まれたセーターというのは今では希少なので、かえって喜ばれている面もあります。この仕事を55年間続けてきましたが、今も妻と一緒に毎日楽しく仕事をしています。何事も楽しみながらやらないと、良い仕事はできませんからね」

小野寺さんが提供しているのは、カシミヤ100パーセントの帽子とマフラー、ストール。一つ一つ心を込めながら手動機で編み上げ、寄付者の方に直接発送しています。

「大江町に住み始めてから55年。周りの方に応援してもらいながら、今まで仕事を続けてこられました。これまでの恩返しがいかにできればと思いい、ふるさと納税の返礼品を提供することにしました」

カシミヤ製品の取り扱い方を丁寧に記した説明書を作り、お礼の品すべてに同封してお送りしている小野寺さん。製品作りはもちろん、長く使っていただくためのケアまで手を抜かない、まさに「大江の職人」の心までもが編み込まれた逸品です。



手動編み機で作業中の小野寺さん

「私たちが普段見慣れているもの、身のまわりにあふれているものも、もしかすればほかには見られない、まるで宝石の原石のような価値を秘めているのかもしれない。」

「こうした中で、本町がこだわるのはあくまでも「大江町」ブランド。町内で生産・製造されたものはもちろん、町内で加工や販売、サービスなどがおこなわれているものも、町のふるさと納税のお礼の品になります。」

「各種メディアで取り上げられることで注目され、どの自治体もお礼の品の充実を力を入れているふるさと納税制度。寄付額をさらに増やそうと取り組む自治体間の競争が、今後ますます激しくなることも予想されます。」

## お礼の品が生み出す 知名度アップの好機

「の返礼品を15の事業者から提供していただき、その数は合わせて57品目になりました。町ならではの味覚はもちろん、衣類や工芸品、温泉宿泊券や自然体験チケットといった体験型特典など、その種類も多岐にわたっています。」

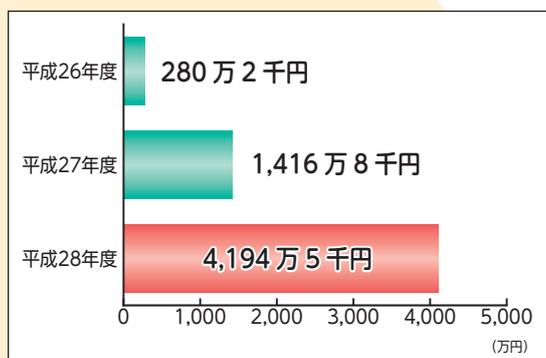
## 選べるまちづくりメニュー

まちづくりへの寄付金の使い道を、7つの事業から選ぶことができます。用途を指定せずに寄付することも可能です。

項目	平成28年度寄付額(円)
子育て支援	11,365,000
環境の保全	4,100,000
産業の振興	3,445,000
福祉の向上	2,790,000
教育の充実	2,410,000
災害復旧と備え	1,530,000
文化的景観	920,000
指定しない	15,385,000
合計	41,945,000

(平成28年11月末現在)

## 本町への寄付額の推移



(平成28年11月末現在)

# 好評を得ているお礼の品

寄付額

1万円以上



おおえのフルーツ各種

鮮やかな赤みと甘さが特徴のスモモ「サンルージュ」をはじめ、本町の恵まれた自然の中で育った果物は、数ある返礼品の中でも一番人気です。

寄付額

1万円以上



山形県産のお米

粒の大きさ、香り、粘りが自慢の、山形が誇る名産米「つや姫」。本町の豊かな土壌と寒暖差の大きい気候が、さらにおいしいお米を生み出します。

## 寄付額1万円以上の返礼品

- 兼子土木(株) 平飼いやまがた地鶏
- 山里交流館「やまさあーべ」自然体験チケット
- 大久商店 大江錦雪室熟成 など

寄付額

3万円以上



果汁工房 果実の森スズキ  
大江の恵  
山ぶどう・ラフランス・紅玉ジュース

自家生産の自慢の果実のみを使用した、無添加・天然果汁100パーセントのジュース。果実本来の味わいが楽しめます。

寄付額

3万円以上



道の駅おおえ  
山形県産 マツタケ

秋の山の恵みの代表のマツタケ。山形県産の、ほかで味わえない天然の香りをお楽しみいただけます。

## 寄付額3万円以上の返礼品

- (株)大江町産業振興公社 柳川温泉ペア宿泊券
- So-tennen タムシバ精油 など

こういった町につながるモノやサービスを、寄付してくださった方にお届けして「大江町」を知ってもらい、ファンになっていただくことが大切で、それを可能にするのがふるさと納税の本場のメリットであるといえます。

## 新たな魅力を発掘し おおえファン倍増へ

私たちの町ならではのモノやサービスをお礼の品として提供することにより、本町への寄付額増加が図られるのはもちろんですが、町の特産品や観光スポットの知名度向上は、地域経済や産業の活性化などにもつながっていくと考えられます。それには、これまで発信してきたPRポインツの増強に加え、新しい魅力をいかに発掘していくことができるかが鍵となります。

今後の取り組みによって、私たちの町に興味を持つ方が増え、まちづくりの新たな活力源となっていくことが期待されます。

事業者の皆さんからの数々の提案を頂いたことにより、今年度、本町のお礼の品の種類は大幅に増加し、その多くが好評を得ています。

## 都道府県別の寄付額ランキング

今年度、すべての都道府県の皆さんからたくさん寄付を頂いています。その中でも、寄付金額の多い都道府県をご紹介します。

	都道府県	平成28年度寄付額(円)
1	東京都	9,265,000
2	神奈川県	4,490,000
3	大阪府	3,090,000
4	愛知県	3,060,000
5	千葉県	2,420,000
6~47	その他	19,620,000
	合計	41,945,000

(平成28年11月末現在)

寄付額  
5万円  
以上



ニット小野寺

カシミア100パーセント  
ニット帽&ストール

温かさ、柔らかな肌触りが特徴のカシミアを、職人が手動編み機で繊細に仕上げた逸品。

### 寄付額5万円以上の返礼品

○桃の実工房 桃の実象嵌盆 など

## 全国の寄付者からの声



先日、記念品の桃とブドウを頂きました。こんなにおいしい新鮮な果物に、家族みんなでとても感動しました。縁もゆかりもないと思ってた山形県大江町を身近に感じた瞬間でした。(京都府在住の方)

すごく大きい立派な桃。うーん最高級、大玉って感じです。ありがとうございました。(大阪府在住の方)

はじめてふるさと納税します。大江町のお米やみそがとてもおいしそうだったのと、大江町の皆さんが一生懸命に町を盛り上げようとしている感じが伝わってきて、応援したくなりました。(沖縄県在住の方)

大学時代を山形で過ごし柳川温泉に遊びに行きました。おいしいお酒を楽しみにしています。(愛知県在住の方)



寄付額  
10万円  
以上

桃の実工房

桃の実全面盆 9寸

桃の果実の種を素材にした、全国的にも珍しい工芸品。全面に桃の種が敷き詰められた、高級感あふれるお盆です。

### 寄付額10万円以上の返礼品

○大江町観光物産協会 記念花火10号玉 (1発)

問 政策推進課 政策推進係  
(62) 2118

町では地元の生産者や商店、企業の皆さんから「自分の商品をぜひお礼の品に加えたい」という応募をいつでも受け付けています。返礼品として登録できる品目や、品物の数量の確保など、不安な点がありましたら担当者が相談に応じますので、これからもぜひ皆さんのアイデアをお寄せください。

ふるさと納税をきっかけとして、私たちの町が全国の皆さんの「第二のふるさと」になれるよう、今後町民の皆さんのご協力を頂きながら取り組んでいきます。

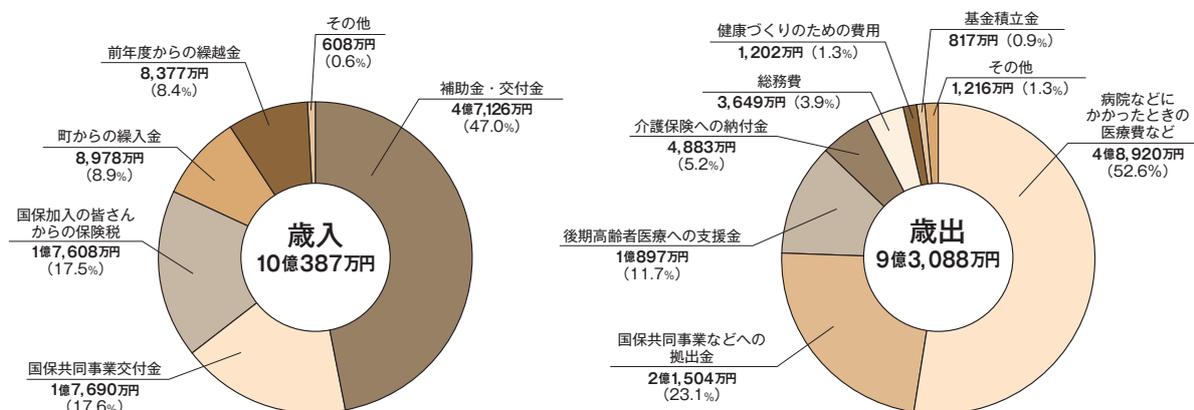
# 平成27年度の 国民健康保険事業の 運営状況をお知らせします



国民健康保険は、病気やケガをしたときに安心して医療を受けることができるよう、加入者である皆さんが国民健康保険税を出し合い、お互いを助け合う制度です。

今回は、平成27年度の国民健康保険事業の運営状況をお知らせします。

## 1. 平成27年度国民健康保険特別会計決算の状況



平成27年度の決算は、歳入歳出差引では7,299万円の黒字（下表③）となり、前年度からの繰越金や翌年度精算金、基金の増減の影響を含めた実質的な収支も922万円の黒字（下表⑦）となりました。

歳入の総額は、10億387万円で、このうち17.5%にあたる1億7,608万円が加入者の皆さんからの保険税です。収納額は、国保税の軽減措置が拡大されたことにより前年度より663万円減少していますが、国保共同事業交付金は対象事業の拡大により1億1,114万円増加しています。歳入全体の47.0%を占める国や県などの補助金・交付金は、7,272万円減の4億7,126万円となっています。

一方、歳出の総額は、9億3,088万円となりました。歳出に占める割合が最も大きいのが、病院などにかかったときの医療費で歳出全体の52.6%となっています。全国的には、医療技術の高度化などにより一人あたりの医療費は増加傾向となっていますが、本町では被保険者数の減少やジェネリック医薬品の利用、特定健診による病気の早期発見・早期治療などにより前年度より2,658万円減の4億8,920万円となりました。また、国保共同事業などへの拠出金が、1億1,611万円増の2億1,504万円となっています。

年度末の基金残高は、前年度末と比べて816万円増加の1億6,463万円（下表⑧）となりました。

### ○決算額の推移

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
①歳入総額	9億8,935万円	11億1,411万円	9億6,030万円	9億6,288万円	10億387万円
②歳出総額	9億2,398万円	10億4,289万円	8億6,782万円	8億7,911万円	9億3,088万円
③歳入歳出差引（①－②）	6,538万円	7,121万円	9,248万円	8,377万円	7,299万円
④翌年度精算額（交付・返還額）	59万円	△1,089万円	△2,041万円	△1,023万円	161万円
⑤給付基金繰入額（取崩額）	△7,454万円	△5,388万円	0万円	0万円	0万円
⑥給付基金積立額	5,365万円	1億102万円	800万円	2,185万円	816万円
⑦実質単年度収支（③～⑥合計－(前年の③+④)）	△2,436万円	4,149万円	1,975万円	2,332万円	922万円
⑧給付基金残高（年度末）	7,948万円	1億2,662万円	1億3,462万円	1億5,647万円	1億6,463万円

※表示単位四捨五入のため、金額の収支などが一致しない場合があります。

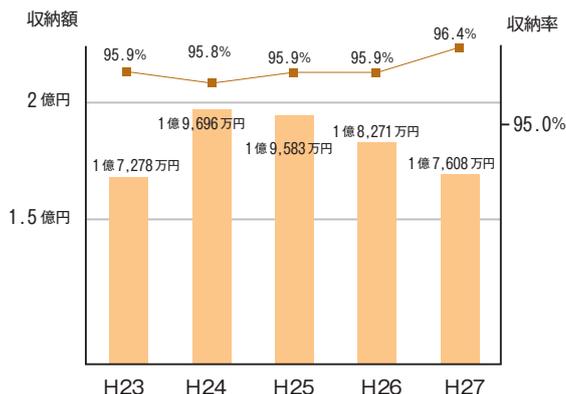
## 2. 国民健康保険税の収入状況

国民健康保険は、皆さんからの国民健康保険税で支えられています。加入者の皆さんが診療を受けたときの医療費の支払いにあてられています。

平成27年度の収納額は、被保険者数の減少や税の軽減措置が拡大されたことにより減少しています。

収納率（調定額に対する収納額の割合）は、現年分が96.4%で前年度より増となっています。

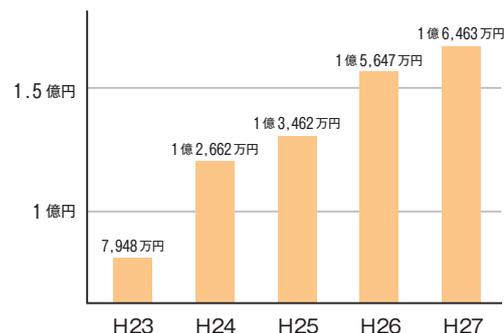
今後も国保制度の健全な運営を支えるため、国保税の期限内納付をお願いします。



## 3. 給付基金残高の推移

給付基金は、国民健康保険事業の安定的な運営のために積み立てをおこない、突発的な医療費の増加などが生じた場合に、歳入不足を一時的に補うためのものです。

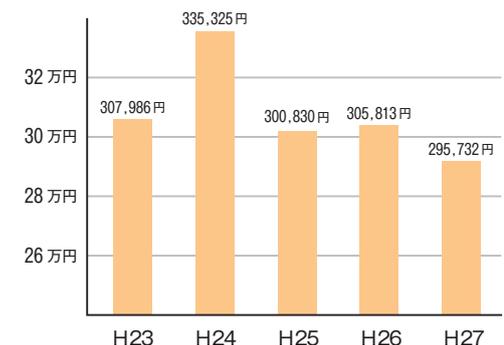
近年は、平成24年度の税率改定と平成25年度以降の医療費の抑制効果により、基金の取崩しをおこなわず積み立てができたことにより基金残高は、1億6,463万円になっています。



## 4. 1人あたりの医療費の推移

大江町の医療費は平成24年度をピークに減少していますが、全国的には、高齢化・医療の高度化、生活習慣病などの慢性疾患の増加など、さまざまな理由で増加傾向にあります。

今後も健康診断や各種健康教室を積極的に利用して病気の予防や早期治療を心掛け、毎日の生活に運動・食事・休養をバランスよく取り入れて、日頃からの健康管理と健康づくりが心がけましょう。



### 受診前に『保険証』をご確認ください

次のような場合では、それまで使用していた保険証は使用できませんのでご注意ください。

- 会社就職されたとき、または退職されたとき  
お勤め先や役場などで、忘れずに加入、または喪失の手続きをしてください。(家族の方も同様です。)
- 75歳になったとき  
(後期高齢者医療の被保険者になったとき)  
75歳の誕生日を迎えた方は、後期高齢者医療制度の被保険者になります。誕生日の前月に被保険者証を役場より送付いたします。  
※誤った保険証を使用し受診をした場合、医療費の全額をお支払いいただく手続きが発生する場合があります。

### 『ジェネリック医薬品利用促進のお知らせ』をお届けします

国民健康保険への加入者で、薬局などでお薬の処方を受けた方を対象に『ジェネリック医薬品利用促進のお知らせ』をお届けしています。

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品と同等の効能効果があると国が認めた後発医薬品です。

このお知らせによって、ジェネリック医薬品に切り替えなければいけないということではありませんが、ジェネリック医薬品を利用することで、お薬代の家計負担が少なくなります。

ジェネリック医薬品を希望される場合は医師、薬剤師にご相談ください。

### 交通事故などにあつたときは「第三者行為による傷病届」をお忘れなく!

交通事故をはじめ、第三者の行為によって傷病を受けた場合にも、保険証を使って治療を受けることができます。一時的に国保が治療費の支払いを立て替えて、あとから国保が加害者に請求をします。示談の前に必ず届け出るようにしてください。

# 町職員の給与等の状況をお知らせします

平成28年4月1日現在の町職員の給与等に関する状況について、町民の皆さんに広く理解していただくため、その内容をお知らせします。

## 1 職員の任免および職員数に関する状況

### (1) 部門別職員数の状況（4月1日現在）

(単位：人)

部門	職員数		増減	主な増減理由	
	28年度	27年度			
一般行政部門	議会	1	1	0	
	総務	25	26	▲1	事務処理体制の見直し
	税務	7	7	0	
	民生	17	16	1	事務処理体制の見直し
	衛生	6	6	0	
	農林水産	13	13	0	
	商工	4	4	0	
	土木	9	10	▲1	事務処理体制の見直し
小計	82	83	▲1		
教育	20	21	▲1	事務処理体制の見直し	
会計部門等	水道	2	2	0	
	下水道	3	3	0	
	その他	9	9	0	
	小計	14	14	0	
合計	116	118	▲2		

※職員数には、町長、副町長、教育長、および再任用職員は含まれていません。

## 2 職員の給与の状況

### (1) 人件費の状況（平成27年度普通会計決算）

(単位：千円)

住民基本台帳人口(H28.1.1)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	平成26年度人件費率
8,717人	5,879,474	876,070	14.9%	16.3%

※人件費には常勤・非常勤特別職に支給される給料、報酬を含みます。

### (2) 職員給与費の状況（平成28年度普通会計予算）

(単位：千円)

職員数(A)	給与費				1人あたり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
108人	404,958	51,371	146,894	603,223	5,585

- 町長、副町長、教育長分を含みます。
- 55歳を超える職員(行政職給料表6級)については、給料月額などを1.5%減額しています。
- 職員手当には退職手当は含まれていません。
- 給与費は当初予算に計上された額です。

### (5) 職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況 (単位：円)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
町	303,400	339,400	40.5	305,200	325,300	48.9
国	331,816	410,984	43.6	287,447	329,358	50.4

- 給与は、給料および諸手当を含みます。
- 平均年齢の単位は歳です。

### (7) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (単位：円)

区分	学歴	経験年数15-19年	経験年数20-24年	経験年数25-29年
		一般行政職	296,000	354,700
	高校卒	262,500	333,400	363,900
技能労務職	高校卒	-	272,700	298,600

### (2) 退職者数の状況

(単位：人)

区分	27年度			26年度		
	定年	その他	計	定年	その他	計
人数	2	2	4	2	2	4

※その他には自己都合などによる退職を含みます。

### (3) 職員採用の状況

(単位：人)

区分	27年度	26年度
行政職	4	3

※行政職は上級、初級および再任用職員です。



### (3) 職員の初任給の状況

(単位：円)

区分	町	国	
一般行政職	大学卒	180,700	176,700
	高校卒	147,900	144,600
技能労務職	高校卒	142,000	142,000

### (4) ラスパイレス指数の状況

区分	27年度	26年度
町	95.3	93.6
県	100.8	100.6

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。大江町は、県内35市町村中、33番目となっています。

### (6) 時間外勤務手当(普通会計) (単位：千円)

区分	27年度	26年度
支給実績	16,956	15,633
1人あたり平均支給年額	158	155

※選挙費を除く。

### (8) 期末手当・勤勉手当

区分	町			国		
	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
支給割合	2.55月分	1.55月分	4.1月分	2.6月分	1.6月分	4.2月分
加算措置	役職加算5~15%			役職加算5~20% 管理職加算10~25%		

### (9) 退職手当

区分	自己都合	勲奨・定年	
支給率	勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分
	勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分
	勤続35年	41.325 月分	49.59 月分
	最高限度	49.59 月分	49.59 月分
その他の加算措置		定年前早期退職者に対する特例措置(2~45%加算)	

### (11) 特別職の給料(報酬)などの状況

区分	給料など月額	期末手当	退職手当	
給料	町長	820,000円	給料(報酬)月額に40%を加算し、それに月数を乗じた額(6月期)	給料月額×勤続月数×56.7/100
	副町長	640,000円		給料月額×勤続月数×33.1/100
	教育長	575,000円		給料月額×勤続月数×23.6/100
報酬	議長	320,000円	1.375月分(12月期)	なし
	副議長	270,000円	1.625月分	
	議員	255,000円		

※退職手当支給時期は、退職時(任期满了を含む)。

## 4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

### (1) 勤務時間

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午~午後1時

※1. 税務町民課において、月曜日は窓口業務を午後6時30分まで延長しています。  
2. 平成22年4月1日より休憩時間を廃止し、1日の勤務時間を8時間から7時間45分に短縮しています。

### (2) 主な休暇制度

区分	期間	
年次有給休暇	1年につき20日付与(未取得日数分は、20日を上限に翌年へ繰越可能)	
病気休暇	90日以内(疾病の内容により、取得可能期間は異なります)	
特別休暇	結婚	7日以内
	女性職員の出産	産前8週間(多胎妊娠の場合は14週間) 産後8週間(産前の未取得分を加え10週間まで取得可能)
	生後1歳に達しない子の育児	1日に2回それぞれ30分以内の時間
	忌引き	配偶者10日、父母7日など、続柄に応じ連続する1日から10日以内

## 5 職員の分限および懲戒処分の状況

### (1) 分限処分者数(平成27年度) (単位:人)

区分	降任	休職	免職
処分者数	0	0	0

### (2) 懲戒処分者数(平成27年度) (単位:人)

区分	戒告	減給	停職	免職
処分者数	0	0	0	0

## 6 職員のサービスの状況

### (1) 職務専念義務の免除

職員は、地方公務員法の規定により、法律または条例に特別な定めがある場合を除き勤務時間中は職務に専念する義務があります。職務専念義務が免除される例としては、“研修を受ける場合”“学校などから委嘱を受けて、講演または講義をおこなう場合”などがあります。

### (2) 営利企業などへの従事許可

職員は、地方公務員法の規定により、任命権者の許可を受けなければ、営利企業の役員を兼ねることや自ら営利企業を営むこと、報酬を得て事業や事務に従事することはできません。

### (3) 休業などの制度

職員の休業制度には、育児休業、部分休業、自己啓発休業(大学等課程の履修または国際貢献活動をおこなう場合の休業)などがあります。

## (10) 行政職の級別職員数の状況

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
6級	課長	9人	8.8%
5級	主幹/補佐	11人	10.8%
4級	主査	20人	19.6%
3級	係長	22人	21.6%
2級	主任	18人	17.6%
1級	主事	22人	21.6%
合計		102人	100.0%

※1. 職員数には町長、副町長、教育長および技能労務職、再任用職員は含まれていません。  
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的なものです。

## 3 職員研修の状況(平成27年度)

主催および研修内容	回数	受講者数
【村山地域市町職員研修】 新規採用、初級、技能労務職 ほか	4回	6人
【市町村職員研修協議会】 法制、上級、課長研修 ほか	21回	29人
【市町村アカデミー】 公共施設の有効活用 ほか	2回	2人
【自治大学校】 地方公会計研修	1回	1人

## 7 職員の福祉および利益の保護の状況

### (1) 保健事業

事業名	概要	実施主体
共済総合健診	基本健診(全員)、胃がん、大腸がん、肺がん検診(40歳以上)	町・共済組合
婦人科検診	子宮がん検診、乳がん検診	共済組合
ドック等	節目年齢・退職前ドック助成、脳ドック助成	互助会

### (2) 公務災害の状況(平成27年度)

	認定件数		
	負傷	疾病	計
公務災害	4	0	4
通勤災害	0	0	0
計	4	0	4



ビッグカントリーオーケストラ



混声合唱団ECHO



大江幼稚園



藤間流藤好会

平成28年度  
第47回

# 文化祭

町民の皆さんの芸術・文化活動の成果を発表する大江町文化祭が、10月28日から30日にかけて開催されました。展示の部では28団体と個人参加の方の力が中央公民館に展示され、作品づくりの体験コーナーも設けられました。

10月30日にはふれあい会館でステージの部の発表がおこなわれ、17の団体と個人が参加。伝統芸能から合唱、ダンスまで幅広い分野のパフォーマンスを披露し、会場を沸かせました。



## 協賛事業「伝統食のつどい」

10月30日に歴史民俗資料館で催された「伝統食のつどい」では、青芋の葉を使った「なんばもち」や「雑煮もち」が振る舞われ、町内外から訪れたたくさんの方がふるさとの食文化を味わいました。



## お茶会

10月30日、中央公民館和室で淡由会によるお茶会が開かれました。参加者は風味豊かな抹茶やお菓子を味わいました。



おおえ舟唄太鼓の会



おおえ昔語りの会



左沢小学校ブラスバンドクラブ



◎-STEP太極拳

## ステージの部

左沢小学校ブラスバンドクラブ、大江幼稚園、O-STEP太極拳、O-STEPキッズダンス「SMIZE」、観世流能楽松本会、井筒屋書店音楽教室、ビッグカントリーオーケストラ、大江剣聖会、大江ふれあい剣詩舞会、おおえ昔語りの会、大江女声コーラス、藤間流藤好会、混声合唱団ECHO、おおえ舟唄太鼓の会、最上川舟唄保存会、大江歌謡会、佐藤和雄“ハーモニカ”

## 展示の部

盆栽、掛軸、写真、書道、つる細工、絵画、図画、工作、生け花、色彩魚拓、和紙人形、短冊色紙、版画、木目込、陶芸作品ほか



03・広報おおえ





image box 鉛筆の芯彫刻

鉛筆の先を  
拡大!



ケイクデザインオフィス  
町に関わる番号Tシャツ



鏡豊店 豊を使った空間演出



東北生活文化大学  
青学のファッション



粋者係 庄内金魚

# 思い出の学校で、



sea horse 大江町すごろく



憑身シェイカー  
ヤマガタダイカイギウ展



しげるちゃんバンド



桃の実工房



# 懐かしくて、 新しい発見。

「温故知新」をコンセプトに、大江町に関するあらゆる物、人、コトを集めた「大江町の博覧会 SHAKE LAB」が、昨年引き続いて開かれました。このイベントは、「OE REPOWER PROJECT (代表:大沼兄昌さん・13区)」が中心となり、町を盛り上げようと頑張る人たちがつながる場をつくろうと企画したものです。

今年は日本郷西小学校を会場に、11月19日から23日までの5日間の日程で開催。絵画や写真、彫刻、ステージでの音楽演奏やヒーローショー、家族で楽しめる体験コーナーなど、町にまつわる「楽しさ」が凝縮された5日間となりました。

MURSANアートクラブ  
きのこライトづくり



町では、皆さんに町の財政がどのように運営されているかを知っていただくため、年2回（上半期、下半期）定期的に財政状況をお知らせしています。今回は、平成28年度上半期（平成28年4月1日から9月30日まで）についてお知らせします。

# まちの 財政 状況

## ◆一般会計の予算額

(単位：千円)

当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予算現額
4,524,000	1,017,900	154,651	5,696,551

※補正予算の主なもの、防災行政無線整備事業や町立わかば保育園増築事業などです。  
※前年度繰越額の主なもの、年金生活者等支援臨時福祉給付金事業や災害復旧事業などです。

## ◆歳入内訳

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	収入済額	割 合
町 税	746,412	419,226	56.2
使用料及び手数料	75,878	30,885	40.7
繰入金、諸収入ほか	789,760	444,129	56.2
地方譲与税	57,000	15,910	27.9
地方消費税交付金	120,000	77,702	64.8
各種交付金	14,901	7,873	52.8
地方交付税	2,149,569	1,544,373	71.8
国・県支出金	841,231	207,758	24.7
町債（借入金）	901,800	0	0.0
合 計	5,696,551	2,747,856	48.2

※歳入内訳の中で、町税の調定額（納めていただくべき額）に対する割合は、52.0%です。

## ◆歳出内訳

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	支出済額	割 合
議 会 費	86,980	47,011	54.0
総 務 費	895,223	292,407	32.7
民 生 費	1,380,742	404,470	29.3
衛 生 費	226,434	89,812	39.7
農林水産業費	455,091	164,310	36.1
商 工 費	89,663	41,537	46.3
土 木 費	633,581	218,634	34.5
消 防 費	578,058	92,149	15.9
教 育 費	791,671	505,938	63.9
公 債 費	453,105	221,568	48.9
そ の 他	106,003	23,461	22.1
合 計	5,696,551	2,101,297	36.9

## ◆特別会計

(単位：千円、%)

会 計 名	予算現額	収入済額	割合	支出済額	割合
国民健康保険特別会計	987,302	442,644	44.8	411,115	41.6
後期高齢者医療特別会計	98,149	33,442	34.1	27,080	27.6
介護保険特別会計	1,143,244	420,896	36.8	391,435	34.2
宅地造成事業特別会計	17,100	17,460	102.1	6,266	36.6
公共下水道事業特別会計	262,800	121,791	46.3	96,725	36.8
農業集落排水事業特別会計	44,850	26,778	59.7	17,489	39.0

## ◆町の財産状況

土 地	1,453,781㎡
建 物(延床面積)	59,603㎡
道路(町道)・橋りょうの延長	209,100 m
車 輦	81台
有価証券など	7,131万円
積立金(基金)	18億910万円
温泉権(4件)	3億4,693万円

※すべての会計の合計。車輛には、除雪車や消防自動車、小型動力ポンプなども含まれています。

## ◆水道事業会計

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	収入(支出)済額	割合
収益的収入	251,500	121,125	48.2
資本的収入	66,300	0	0.0
収益的支出	251,500	69,355	27.6
資本的支出	120,762	40,851	33.8



## ◆町債(借入金)の状況

(単位：千円)

会 計 名	平成27年度末 残高	平成28年度 借入額(見込)	平成28年度 元金返済額(見込)	平成28年度末 残高(見込)
一 般 会 計	5,198,808	911,800	393,496	5,717,112
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	2,055,661	19,900	132,896	1,942,665
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	260,488		16,362	244,126
水 道 事 業 会 計	783,138	50,000	31,762	801,376
合 計	8,298,095	981,700	574,516	8,705,279



様々な分野で活躍され、表彰された町民の方々を紹介します

第47回ジュニアオリンピック陸上競技大会

A女子100メートル 第8位



写真提供：フォトクリエイト



蛍水  
岡田 悠さん  
(陵南中学校3年)

10月28日から30日にかけて、神奈川県の日産スタジアムで開催された第47回ジュニアオリンピック陸上競技大会に、陵南中学校3年生の岡田悠さんが出場し、Aクラス女子100メートルで見事8位入賞を果たしました。

岡田さんは、8月に長野県でおこなわれた全日本中学校陸上競技選手権大会にも出場しましたが、惜しくも予選敗退を喫しました。その悔しい思いから、ジュニアオリンピックでの決勝進出を目指して、2カ月間走り込みなどの猛練習に励んだそうです。そして迎えた大会当日。予選に

臨む時が一番緊張したと話す岡田さんですが、予選、準決勝を勝ち抜いて、ついに念願の決勝進出を決めました。

「全国大会の個人種目で初めて決勝に進んだのは嬉しかったんですが、ベストタイムを目指していたので、悔しさが残ります。でも当日は調子が良くて、自分でも驚くくらい大会を楽しむことができました」

高校進学後についても、岡田さんは力強く目標を見守っています。「インターハイ出場、国体での決勝進出を目指して、冬の間も体づくりをしっかりやりたいです」

天皇賜盃 第85回  
日本学生陸上競技対校選手権

男子十種競技 第3位



小漆川出身 柏倉飛鳥さん  
(東京学芸大学4年)

9月2日から4日にかけて、埼玉県熊谷市で第85回日本学生陸上競技対抗選手権(全日本インカレ)が開かれました。この大会で、本町出身で東京学芸大学4年生の柏倉飛鳥さんが男子十種競技に出場し、県新記録を樹立して第3位に入賞する快挙を達成しました。

十種競技は、短距離走や長距離走、さらにはハードル、走り幅跳び、棒高跳び、円盤投げなど10種類の種目をすべてこなし、その合計点数を競う競技です。

柏倉さんは、冬期間のトレーニングでそれぞれの種目の体の使い方を見直し、今年の全国大会に備えたそうです。

「今年ほかの全国大会にも出場したんですが、学業との両立もあって思うような結果が生まれませんでした。インカレではミスもなかった。競技ができ、ベストスコアも出すことができました。全国の舞台で表彰台に立てたのは嬉しいです」と話す柏倉さん。

今後については、「来年からは社会人になるので、陸上には専念できなくなりますが、来年の日本選手権には出場して入賞したいと思っています。陸上が好きですし、まだ記録を伸ばせると思うので、頑張りたいです」と話されました。

## 地方教育行政功労者表彰



荻野 高取和彦さん

元教育委員会委員の高取和彦さんが、地方教育行政功労者として文部科学大臣より表彰され、10月14日に表彰状が贈られました。

高取さんは平成7年に教育委員に就任して以来、20年の永きにわたって委員を務め、平成16年から委員長職務代理者として委員長を補佐。学校統廃合などの課題に対して住民の声を聞きながら取り組み、本町の教育の振興発展に貢献されました。

## 第5回ご当地！絶品うまいもん甲子園

### 特別賞 <sup>しょくげき</sup> (食戟のソーマ賞)



#### 左沢高校 農業愛好会

(写真右から)

古川玲奈さん

三川莉帆さん

高橋結生さん

実習教諭

長谷部奈奈子さん

11月4日に東京都内で開催された「ご当地！絶品うまいもん甲子園」決勝大会に、左沢高校農業愛好会の3名の生徒が出場し、審査員特別賞である「食戟のソーマ賞」を受賞しました。

この大会は農林水産省などが主催しているもので、全国の高校生が地域食材を使用したアイデアメニューを競う料理イベントです。

左沢高校チームは、やまがた地鶏のささみを食材に用いた「辛っとツルツル冷やしだしラーメン」を考案し、東北ブロック代表として決勝大会への切符を手に入れました。

出場メンバーの古川さんは、「はじめはタイ料理の『ガバオライス』

をイメージしていたんですが、若者にも受け入れられるように、麺にしました。今回の受賞で、町の食材の良さが全国に伝わって、有名になってくれたらと思います」と話してくださいました。



▲11月13日の「おおえの物産味覚まつり」で「辛っとツルツル冷やしだしラーメン」が振る舞われ、来場者からも大好評でした。

### 第36回全国中学生 人権作文コンテスト山形県大会

#### 寒河江協議会奨励賞

林 陽歩さん (大江中学校3年)

### 平成28年度山形県小学生 人権書道コンテスト

#### 寒河江協議会奨励賞

遠田萌々音さん (左沢小学校6年)

清野 和さん (本郷東小学校5年)

平成28年第4回大江町議会臨時会が、11月4日に開かれました。臨時会では、わかば保育園増築工事請負契約について審議され、落札したわかば特定建設工事共同企業体との間で3億5964万円で請負契約を締結することが承認されました。

また、冒頭で渡邊町長より行政報告がありましたのでご紹介します。

#### 貫見郵便局の状況について

貫見郵便局は周辺一帯の地すべりにより建物が損壊したことから、日本郵便株式会社では安全確保のために5月23日から窓口を一時閉鎖し、6月から車両型郵便局を設置して対応しています。

貫見郵便局は生活に密着した公共的施設として重要な役割を果たしてきたことから、以前と同様の機能を持つ郵便局として早急に再開されるよう、町としても国や県、日本郵便に対して要請していきたいと考えています。

# 議会

town council

## 第4回臨時会



## 10/25 ふるさとの川でまた会えるように

サクラマスの上増と、自然への理解を深めるための幼魚の放流が、10月25日に沢口地内の巻淵付近で実施されました。本町では平成5年度から町内の小学生による放流がおこなわれており、昨年度までに40万匹以上のサクラマスが月布川に放されています。

今年も左沢小学校3年生の児童43人が、約7千匹の幼魚を放流。上流で放された幼魚は海を目指して川を下り、オホーツク海などを回遊して、再来年の春には成長した姿でふるさとの川へと戻ってくる予定です。



## 11/9 親しまれる図書館づくりのために

図書館をサポートし、読書や文化活動を広める「おおえ図書館倶楽部」の設立会が、11月9日に中央公民館で開かれました。この会は、町立図書館の開館に向けて開催された「みんなで語ろうおらだの図書館」のメンバーが中心となり、みんなに親しまれる図書館づくりを、利用者同士の交流を通じて考えていこうと設立されたものです。

会長に選ばれた上田さゆりさん（7区）は、「肩のこらない楽しい会として、読書についての情報交換やイベント開催などをしていきたいです」と話されました。



## 11/11 地域とともに子どもたちを育む

本郷東小学校学区に新設される放課後児童クラブの上棟式が、11月11日におこなわれました。式典には関係者のほか、諏訪原区長の金山富一さんをはじめ地区民の方も参加。骨組みのできあがった建物を前に、工事を請け負った丸福建設の主催で神事が執りおこなわれました。

この日は上棟式で恒例の「餅まき」がおこなわれる予定でしたが、悪天候のため出席者に餅と投げ銭が配られました。

新しい放課後児童クラブは主に町産の西山杉を用いて建設され、来年4月から開所予定です。



## 11/14 弦楽器の音色にうっとり

弦楽器の音色に親んでもらうための演奏会「ぶくらすコンサート～弦楽四重奏の夕べ～」が、11月14日に中央公民館で開催されました。弦楽四重奏は、2本のバイオリンと、ビオラ、チェロで奏でられる合奏です。

演奏したのは、ビオラ奏者の倉田譲さん（みなみ）が所属する山形弦楽四重奏団。本格的な弦楽四重奏曲のほか、アニメや時代劇のテーマ曲なども演奏されました。この日は約200の方が来場し、ホールに響きわたる弦楽器の繊細な音色に聴き入っていました。



## 11/12 健康のために良質な睡眠を

日常生活を見直し、健康について考えるための健康づくり講演会が、11月12日に中央公民館で開催されました。この講演会では、富士ゼロックス株式会社産業医の相良雄一郎医師による睡眠と生活習慣をテーマとした講演がおこなわれ、参加者からは「睡眠の大切さがよく分かり、勉強になりました」といった感想が寄せられました。

講演のあと、会場では無料の歯科健診や健康チェックが実施されたほか、食生活改善推進協議会の調理による大江町産とびたけを使用した炊きぶかしなどが振る舞われました。



## 11/20 20回記念！ 格別の新そば

地元産の新そばを味わう小新そばまつりが、11月20日に小倉交流館で開催されました。この催しは、休耕田を活用してそばの栽培に取り組む小新地区の皆さんが、地域おこしとしておこなっているものです。20回目の節目の開催となる今年は、小新産の「でわかおり」石臼挽き十一そばが、昨年よりも多い300食振る舞われました。

この日は町内外から多くの方が訪れ、順番待ちの列ができる繁盛ぶり。来場者は、町内のそば打ち名人たちが打った、できたてのそばのコシと香りを楽しみながら味わっていました。



## 11/13 秋晴れの西村山を駆け抜ける

寒河江西村山地区5市町の選抜チームが競い合う、第63回西村山地区駅伝競走大会が、11月13日に開かれました。朝日町創遊館前から寒河江市民体育館前までたすきを繋ぐこのレースで、本町からは2チーム16人の選手が出場。清野大地さん(堂屋敷)と大沼翼さん(美郷)が区間記録第1位となる活躍を見せ、総合順位では大江町Aチームが準優勝に輝きました。

中央公民館前の中継所では多くの方が沿道に詰めかけ、本町チームのたすきリレーに大きな声援を送っていました。



## 11/20 楽しみながら真剣勝負！

大江町体育協会が主催する大江町民卓球大会が、11月20日に体育センターでおこなわれました。この日は職場対抗、親子、ラージボールの3つの大会がおこなわれ、小学生から大人まで、あらゆる世代の卓球愛好者が参加。日頃の練習の成果を発揮するとともに、試合を通じて交流を深めました。

チームワークとフットワークが試されるダブルスの試合では、目まぐるしく展開が変わる好勝負が繰り広げられ、参加者は得点が入るたびに歓声をあげながら試合を楽しんでいました。

地下鉄の扉が開いた。入り口には確かに若い男性が乗っていた。結構混んでいたの、中ほどまで進んで、吊革に手をかけた。正面の窓ガラスの赤い文字を見て、「しまった——」と赤面の至り。思わず先の入口の「根性ある男性」を目で追った。確かに男性がいる。平然と斜め方向に目をやりながら、穏やかな表情で「乗っていらっしやる」ではないか。

田舎でも、どこでも、日本ではトイレは確かに「男性」「女性」の区分けがきちんとなされているが、バスや電車は、共用だ。男女共同参画時代を叫び、大学の寮生活も、昔のように「男子寮」「女子寮」ではない時代、世界に名だたる大東京のバスや電車の一部には、女性専用車両があるようだ。ちなみに、なぜか、男性専用車両はない。

「この電車は何時から何時まで、女性専用の電車です……」窓ガラスに張りつけられた文言には確かにそう書いてある。「じゃあ、あの若き男性はいったい何者か」「渡邊君、いいかい、迷ったときに、同じことをしている仲間を発見すれば、迷いは一瞬のうちに消えるもんだ、仲間発見は自己行動を正当化する」、昔先輩から聞いた言葉を思い出した。若き男性を仲間とするか否か。

女性専用車両に乗ってしまったことに、むりやり当てはめようとは思わないが、「規則のあるなしにかかわらず、いつも紳士であれ」の実践を、ひよっとしたらあの若き男性は実行中なのかもしれない、次の駅で急いで降りてそう思ったりもした。入口のたった一人の男のために女性専用車両と判断できなかった愚かさは、木を見て森を見ず、部分で全体を決めつける弱い耳目によるのであろうが、さてさて目と耳をどうやって鍛えるか、悩みは多い。

大江町長 渡邊 兵吾

## 地域おこし協力隊通信

No.29



11月下旬に made in 大江町をギョツと詰め込んだ「大江町の博覧会 SHAKE LAB 2016」を旧本郷西小で開催しました。

「大江町にこんな場所があったらいいな」、「こんな人たちと出会える場所がほしいな」と始めたこのイベント。365日中、たったの5日間のイベントですが、この5日間を迎えられたのは、360日間、わがままや無茶を聞いてくれたり、たまに叱ってくれたり、長い目で見守って協力してくださるたくさんの方がいたからこそだと実感しました。

そして、遊びに来てくださった地域の知り合いの方や、出展者さんの笑顔を見るたびに泣きそうになるほど嬉しさがこみ上げて、「ああ、大江町に住んでよかったなあ」と心の底から感じる5日間でした。

地域おこし協力隊 高橋里奈



↑ 11月20日に披露されたシエイガーショー

### ● 短歌 ●

立冬の風雨冷たく枯葉舞い町はそろそろ冬の装い

菅井 妙子

山茶花の広き庭にて盛りけり見事に咲いて思い出に見る

松田 皠

鉛色の雲の下にて真紅の実は際立ちている山茶羹の木

佐竹磨砂湖

静かなる夜に降り積む雪の花猫も喜ぶ冬となりけり

長岡かつこ

少年が背負ひし時計鳴り響く広き枯野のただその中で

山家 重之

初雪に八十路の夫も急かせられ庭の木囲いに杖持ちて立つ

菊地つねよ

空き家ふえ茅生ひ茂り寒々と月満面に通りすぎてゆく

佐竹 與鼓

わが祖母は床におちたる蚕を拾ひやさしくなめて棚にもどしき

斎藤 徳治

### ● 俳句 ●

九月尽写真の曾孫ババ似かな

菅井 妙子

そば賞味喉まで届く満腹味

鴨田富士夫

年の瀬や越させたくなし魍魎魍魎

今井 茂樹

山の道研をとばし冬の鳥

松田 皠

山頂に冬帝来しと風吠ゆる

阿部 一風

炉を囲む故人を恋ひて床につく

山家 重之

初雪や未だはかざるズボン下

熊谷 勉

地の力負けじと大根引く童

舟山 三男

それぞれに灯油満タン冬構

伊藤 啓泉

吟遊浪漫  
ぎんゆうろまん

※1月号の吟遊浪漫コーナーはお休みさせていただきます。  
2月号に掲載ご希望の方は、1月20日(必着)まで役場総務課に作品をお寄せください。



# Youthful ★ ★ トーク ★ ★

柏倉モータースで自動車整備の仕事をしている富樫さん。子どものころから自動車やバイクが大好きだったそうです。

「父親の影響で、古い車に親しんで育ちました。仕事が趣味の延長みたいなものなので、毎日楽しく働いています」

富樫さんの愛車は、1977年製のオープンカー「MGミジェット」。今年開催されたイベント「クラシックカー&古い街並 in おおえ」にも出展されました。

「昔の車なので、部品は専門店で買った、海外から取り寄せたりしています。自分の腕ですべてメンテナンスできるのが、古い車のいいところですね。自分だけの1台になっていくように思えます」

整備工場にはさまざまな自動車を持ち込まれるので、勉強しなければならないことも多いようです。

「どんなタイプの車でも対応できるように腕を磨いて、車で困っている人を助けられるようになりたいです」と、目標を話してくれました。

富樫 響さん (23歳・山崎)

クルマのエキスパートを目指して

シリーズ企画

月刊

## 仲間とエンジョイ!

町内でスポーツや文化活動などを楽しんでいる皆さんをご紹介します。

### 大江本郷ユナイテッド ミニバスケットボール

新キャプテン：佐竹巧僣さん(伏熊)  
菊地 蘭さん(藤田)

大江本郷ユナイテッドミニバスケットボールスポーツ少年団は、現在男子27人、女子13人の合計40人で活動中。火・木・金曜日の週3回、小学校の体育館で練習をおこなっています。バスケットボールがさかんな本町の、次世代を担う原動力にもなっています。

11月から新キャプテンとなった左沢小学校5年生の佐竹巧僣さんは、練習について「厳しいこともあるけど、友達と一緒に練習するのは楽しいです」と話してくれました。

女子の新キャプテンで左沢小学校5年生の菊地蘭さんは、「来年の県大会で勝てるように、練習を頑張りたいです」と目標を語ってくれました。



男子メンバーの児童たち



女子メンバーの児童たち

# お知らせ

## Information

### 「介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査」にご協力ください

この調査は、地域における高齢者の課題やニーズを把握し、それらに応じた次期介護保険事業計画の策定や今後の町の高齢者福祉に関する施策などを検討するために実施するものです。

◆対象者／12月1日現在、65歳以上の方（要介護1から5の要介護認定者および施設入所者を除く）

◆実施期間／12月9日（金）～26日（月）まで

◆実施方法／調査票を郵送しますので、記入のうえ期限までに返信用封筒にて投函、または健康福祉課までご持参願います。

問 健康福祉課福祉係 ☎(62)2285

### 冬期間の漏水にご注意ください

冬期間は、積雪のため漏水を発見しづらく、低温による凍結で水道管や蛇口の破損などにより漏水しやす

い環境となります。また、冬期末検針地域および積雪や雪囲いなどのため水道メーターを確認することができないお宅においては、期間中の検針をおこなわず、推定検針となります（期間終了後の検針で推定使用量と実際の使用量の差を精算します）ので、特に注意が必要です。トラブル防止のため、雪が積もる前に漏水などの確認および凍結予防の点検をお願いいたします。

#### ◆確認の手順

1. 蛇口をすべて閉めます。

2. 水道メーターのパイロット（銀の輪状のもの）が動いているか確認します。

※水が流れない状態なので、通常パイロットは動きません。動いていれば漏水です。

#### ◆漏水とわかったら

町指定給水装置工事に連絡して修理するようにしてください（修理代金は個人負担です）。漏水した水道料金は原則としてお客様の負担になります。状況によっては申請により軽減できる場合があります。

#### ◆長期不在時には水道の休止（閉栓）手続きを

仕事や家族の都合で自宅（借家・アパート）を長期間不在にする場合

### 特別限定醸造

## 大江錦「初しぼり」をご賞味ください！



毎年好評を得ている、その年の新米を使って仕込まれた大江錦「初しぼり」を発売します。ぜひ、お早めにお買い求めください。

◆価格／2,106円（1.8ℓ・化粧箱別売）  
1,000円（0.72ℓ・化粧箱別売）  
432円（0.3ℓ）※価格はすべて税込

◆発売日／12月13日（火）頃

◆発売場所／町内の各酒販店

問 大江町観光物産協会 ☎62-2139

### 健康診査日程の今後のお知らせ

や長期間水道を使用しない場合は、漏水などの予期せぬトラブルを防ぐため休止手続きをおこなってください。休止手続きをおこなうことにより、毎月の料金はメーター使用料のみになります。

問 建設水道課庶務係 ☎(62)2117

町が実施している今年度分の1日人間ドックなどの健康診査が終了となりましたが、申し込んだものもまだ受診されていない方を対象にミニドック（総合健診）のみ予備日を設け

ております。皆さんの健康管理のため、ぜひ受診していただくようお願いいたします。

◆健診名／ミニドック（総合健診）  
※1時間程度の健診です。

◆日時／12月22日（木）

◆会場／保健センター

◆受付時間／7時50分～8時半

◆申込／すでにミニドックの日程変更をされている方は送付済みの問診票などをお使いください。

新たに申し込む方は、12月15日（木）まで必ず電話での申込をお願いします。

問 健康福祉課保健衛生係 ☎(62)2114

育児相談の会場変更のお知らせ

12月13日(火)の育児相談の会場が変更になります。

◆変更前/保健センター

◆変更後/ふれあい会館 研修室

※受付時間の変更はありません(10時~11時15分)

問 健康福祉課保健衛生係 ☎(62) 2114

「孫育て講座」開催のご案内

お孫さんの面倒を見ている方・もうすぐお孫さんが生まれる方、また

孫育てに興味のある方を対象に、孫育て講座を開催します。講座をとおして、孫育てのヒントに触れてみませんか。

◆日時/12月14日(水) 10時~11時50分

◆場所/ふれあい会館和室

◆内容/○講演「子どもの歯とお口の健康づくり」元気な体と心をつくる、歯がよるこぶ生活習慣」講師・山形県歯科衛生士会歯科衛生士佐藤奈美氏)、○講話「こどものおやつについて」(講師・健康福祉課管理栄養士、試食あります)、○子育て支援センターの紹介など

◆申込/12月9日(金)まで健康福祉

課保健衛生係へ

問 健康福祉課保健衛生係 ☎(62) 2114

寒河江税務署からのお知らせ  
非常勤職員募集

確定申告事務に従事していただく職員を募集しています。

◆仕事内容/パソコン操作指導補助、受付事務など

◆募集人員/12名(応募者が一定の人数に達した場合、応募受付を締め切ることがあります)

◆時給/840円

◆応募期限/12月9日(金)

※雇用期間などの詳細は、国税庁

ホームページをご覧ください。

問 寒河江税務署総務課 ☎(86) 2444 (音声案内後「2」を押してください)

門松作り講習会のご案内

◆日時/12月21日(水) 9時~16時

◆場所/藤田地区公民館

◆服装など/昼食持参、汚れても良い服装(エプロンなど) ※用具は会場で準備します

◆対象/おおむね60歳以上の方

◆参加費/無料

問 大江町シルバー人材センター ☎(83) 4122

善意いただきました



左沢小学校5年生の皆さんから、宮城県亘理町の被災地復興のために、11,095円を寄付していただきました。

この寄付金は、5年生の児童たちが田植えから米作りを体験し、収穫した米を町の文化祭で販売した売上金などです。

寄付金は亘理町へお送りし、災害復興のために役立てていただきます。



マルハニチロ株式会社大江工場より、大江の秋まつり出店の際の売上金97,400円を町へ寄付していただきました。

寄付金は、今後の町づくりのために有効に活用させていただきます。



「大先輩」の雄姿を見られることに、改めて感謝しなければと思いました。(伊藤智治)

先月開催された「SHAKE LAB」で、かつて中央公民館に展示されていたヤマガタダイカイギユウの復元模型に、久々に再会しました。太古の生き物の骨が風化せずに化石になり、現代までその形を残したまま発見されること自体が、実は奇跡的なことです。この町がまだ海の底だった時代に住んでいた「大先輩」の雄姿を見られることに、改めて感謝しなければと思いました。(伊藤智治)

# 思い出の

## まいぞうひん

# My 蔵品

皆さんの心に残る思い出の品を、それにまつわるエピソードとともにご紹介します。



◀電卓が普及するまで盛んに使われていた「タイガー計算機」

▶応用すれば、分数や平方根などの複雑な計算も可能です



昭和30年代に製造されたタイガー計算機連乗式第20号で、価格は当時3万5千円だったと思われます。昭和40年代後半に山形銀行から引き取ったもので、その後ときどき手入れなどをしながら保管していました。

第1号計算器は発明者・大本寅治郎の「寅」をとって「虎印計算器」と命名されましたが、当時は「和製はすぐ壊れる」という国産品に対する不信の念があったため、「虎印」を「TIGER BRAND」に変え、舶来品として売ることにしたそうです。電卓の登場と普及によって、タイガー手回し計算器は昭和45年に惜しまれつつも製造を完了しました。往年の機械工作の粋を結集した製品で、世界に誇れる「産業遺物」です。

(7区 小國利宏)

★皆さんの思い出の詰まった「宝物」はありませんか？ 懐かしい写真、長年愛用している道具、旅先で購入した記念の品など、なんでも結構です。総務課情報システム係 ☎(62) 2187まで、ぜひお知らせください。

# 戸籍のまど

10月21日～11月20日受付分

## お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
深 沢	内田 瑛星 <sup>りほ</sup>	女	広樹・智子
柳川平	佐々木はな	女	隆馬・晶子

## ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
月が丘	會田 源吉	(84)
深 沢	菊地善五郎	(88)
若 原	木村みつ子	(85)
9 区	渋谷 實	(80)
小漆川	茂木サタヨ	(84)
藤 田	小野 あや	(99)
11 区	齋藤 マサ	(85)
9 区	白田はるよ	(85)
藤 田	清水 よつ	(91)
藤 田	辻 サダエ	(99)
9 区	鈴木 春治	(82)
5 区	五十嵐たみ子	(91)
藤 田	菅井 俊雄	(95)
市の沢	大泉 清太	(91)



## 人口と世帯(前月比)

町の人口	8,594人(-21)
男	4,247人(-9)
女	4,347人(-12)
世帯数	2,918戸(-9)

平成28年12月1日現在

※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。